



## ネパールのカリガンダキ溪谷

第6回は、アジア、そしてネパールの人たちが地球上で最も高い山々を「神々の座」と呼ぶ地、ネパール、カリ・ガンダキ川へ向かいます。カリガンダキ溪谷は、その底を流れる同名の川にちなんで、ヒンドゥー教の女神カリにちなんで名づけられた。既存の推定では、最高峰から谷底までの深さは6,000メートル以上あり、地球上で最も深い溪谷とされています。一方、グランドキャニオンは、深さ1,800メートル、長さ450キロメートルである。溪谷の周囲には、標高8,000mを超えるアンナプルナやダウラガリの雄大な山々が連なっています。その神秘的な姿に目を奪われ、毎年何千人もの旅行者がこの地を訪れ、先住民はこれらの場所を神聖視しています。

地元の勇敢な人々は、定期的に峡谷の底に降りて、濁った水の中にある神聖なサリグマレン石を見つけるためにやってきます。この珍しい石は、数百万年前に川で発見された軟体動物（molluscs）の破片が化石化したものです。この不思議な石は、独特の癒しの効果があると言われ、ヴィシユヌの生きていない姿と信じられているため、インドでは金よりも高価です。観光客もこの危険でエキサイティングなアクティビティに参加する機会がありますが、できれば経験豊富なガイドと一緒に参加することが望ましいです。サリグマレスは、ガンダキキャニオンの数ある謎のひとつに過ぎません。

ネパールの巨大な峰々と深く浸食された溪谷を見ることは、それ自体が経験である。このエリアでの最初のテストフライトの時から、私は興奮のあまり、この旅に必要なメモを作るのをすっかり忘れていました。自分で体験して、気に入ったら他の人にも教えてあげてください。

楽しく飛んで、このユニークな風景を探検してください。Koschiです。

# Table of Contents

Legs .....	3
Leg 1: VNBW - VNBP .....	3
RAMG-Ramgram.....	3
BARD-Bardsaghad.....	4
GANR-Gandak River.....	4
NARR-Narayani River .....	4
VNBP-Bharatpur.....	5
Leg 2: VNBP - VNBL.....	6
DEVG-Devghat.....	6
KHUK-Khukuri tar.....	7
RIDI-Ridi.....	7
PPKD-Run-of-river power plant Kali Gandaki .....	8
VNBL-Baglung.....	8
Leg 3: VNBL - VNJS .....	10
BAGL-Baglung City .....	10
BENI-Beni.....	11
CHHY-Chhyo.....	11
VNJS-Jomsom .....	12
Leg 4: VNJS - VNMA .....	13
MUKT-Muktinath Ashram .....	13
LOMA-Lo Mantang .....	14
SKAG-Source of Kali Gandaki .....	14
KHUM-Khumjungar Himal.....	15
VNMA-Flugplatz Manang .....	15



## LEGS

### LEG 1: VNBW - VNBP

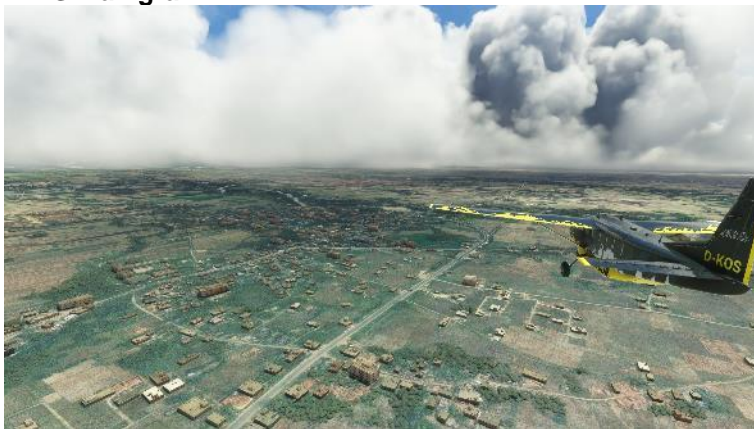
Departure: Bhairahawa (VNBW)

Destination: Bharatpur (VNBP)

Distance: 62,8 nm



### RAMG-Ramgram



Distance: 13,2 nm  
Dist. from Dept.: 13,2 nm  
Dist. to Dest.: 49,6 nm  
True Course: 85°  
Magnetic Course: 84°

旅の始まりは、ネパールのバイラハワ空港から。2022年5月16日からネパール第2の国際空港となり、これまで国内線しか扱っていなかったが、国際線が乗り入れている。

ラムグラムは、キリストより 2500 年前に建てられたストゥーパがあることで知られています。この仏舎利塔には仏陀の遺品も保管されています。そのため、仏教の巡礼地として、毎年 7,000 人以上の巡礼者が訪れています。

バイラハワの町の上空を東方向に飛んで、東のラムグラムに続くパラシロードを探すか、GPS のコースを使うだけです。ここではまだ、ゆったりと腰を下ろしてオートパイロットに任せることができます。しかし、それは後々変わってきます。飛行中に飛行指示書や名所の説明を読むことさえ問題になる。合間に一時停止ボタンを押しましょう。

**BARD-Bardsaghad**

Distance:	7,0 nm
Dist. from Dept.:	20,2 nm
Dist. to Dest.:	42,6 nm
True Course:	79°
Magnetic Course:	79°

ここで約 80°に旋回し、前方の山並みに向かって飛ぶ。Bardsaghad の町の近くには、目印になるような山越えの道があります。

**GANR-Gandak River**

Distance:	9,6 nm
Dist. from Dept.:	29,8 nm
Dist. to Dest.:	33,0 nm
True Course:	127°
Magnetic Course:	127°

ここで右折し、山の西側を南東方向に進むと、ガンダックリバーに到着します。ネパールとインドを結ぶ国境の川です。

**NARR-Narayani River**

Distance:	5,7 nm
Dist. from Dept.:	35,5 nm
Dist. to Dest.:	27,4 nm
True Course:	360°
Magnetic Course:	359°

ガンダックリバーに到着したら、北に急旋回し、川に沿って進むと、いくつかの島がある非常に広い川、ナラヤニリバーに到着します。



## VNBP-Bharatpur



Distance:	27,4 nm
Dist. from Dept.:	62,8 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	73°
Magnetic Course:	73°
Elevation:	681 feet
Fuel:	yes

さて、川に沿ってバラトプール空港へ。ここで幸せな着陸をしてください。

チトワン国立公園内を流れる川です。その川岸や島々には、観光客に人気の高いジャングルの風景が広がっています。ジャングルの中には、観光客向けの小さなバンガローがあり、そこからサファリツアーが出発している。インドのパルサ野生生物保護区、ヴァルミキ国立公園とともに、**2,000**平方キロメートルを超える「チトワン虎保護区（TCU）」を構成しています。しかし、絶滅の危機に瀕していたサイも保護されるべきなのだ。しかし、ジャングルの王者は、今も昔もベンガルトラである。このほか、フィッシュキャット、サトウキビキャット、マーブルキャット、ベンガルキャット、ジャッカル、レッドドッグ、ナマケグマ、ベンガルギツネ、ビントウロン、スポテッドリンサンジ、スポテッドムサン、大・小インドシベット、ハニーアナグマ、数種のマングース、チャサなど **40** 種以上の固有動物がいます。インドカワウソは、無数の小さな川や小川に生息しています。シマハイエナは珍しく、主に南側のチュリア山脈に生息しています。

国立公園の外には、多くの農地が広がっています。**1960** 年代末には、ジャングルの **70%** が **DDT** で伐採され、大量の人々がこの地域をますます農業に利用するようになりました。

**LEG 2: VNBP - VNBL**

Departure: Bharatpur (VNBP)

Destination: Baglung (VNBL)

Distance: 80,2 nm

**DEVG-Devghat**

Distance: 3,9 nm  
Dist. from Dept.: 3,9 nm  
Dist. to Dest.: 76,3 nm  
True Course: 355°  
Magnetic Course: 354°

空港の北側で再びナラヤニ川に到達し、しばらく進むとセティ・ガンダキ川とクリシュナ・ガンダキ川の合流地点に到着します。次の着陸まで、高度を 3,000 フィート以上上げないようにしましょう。そうすれば、これから入るカリガンダキ溪谷の壮大な景色を見ることができます。

デブガットは、ネパール中央部にある有名な宗教・文化の中心地の一つです。セティガンダキ川とカリガンダキ川の合流点に位置し、ヒンドゥー神話で最も神聖な場所の一つであり、ヒンドゥー教の神々の聖地でもあります。デヴガートには、農業の女神であるシータ女神の洞窟をはじめ、ヒンドゥー教の神や女神、聖人を祀る寺院や洞窟がいくつかあります。この地では毎年大規模なメラ（集会）が行われ、ネパール最大級の宗教メラとなっています。セティガンダキ川の河口では、ヒンドゥー教の巡礼者が沐浴する。この川には、ヒンドゥー教の信者がヴィシュヌの非生命体として崇拝する珍しい「サリグラム・シーラ（聖なる石）」があることでも知られる。



## KHUK-Khukuri tar



Distance:	21,3 nm
Dist. from Dept.:	25,2 nm
Dist. to Dest.:	55,0 nm
True Course:	288°
Magnetic Course:	288°

カリ・ガンダキ川の上に滞在し、狭い溪谷を手作業で移動します。その後、広い溪谷が待っており、棚田が美しく、時には山に接着したかのような家もある。ここでは、**HDG** ボタンでかなりナビゲートできます。あとで、またハンドコントロールを使いたいと思います。

ククリ・タールは、上から見るとククリのような形をした狭い岬です。ククリは、武器と道具の両方の役割を果たす、エッジに向かって湾曲した後刃を持つ重いナイフで、もともとはネパールから来たものです。その後、主にイギリス軍で使用されるようになり、主に近接戦闘用の武器として知られるようになった。

## RIDI-Ridi



Distance:	32,3 nm
Dist. from Dept.:	57,5 nm
Dist. to Dest.:	22,7 nm
True Course:	279°
Magnetic Course:	279°

溪谷の最後の 3 分の 1 では、どんどん狭くなっていきます。それでも、**3,000** フィート以下にとどまるようにしてください。後でとても高いところに登らなければならなくなりますから。

リディは、ルル・クシェトラとして知られ、ルンビニ県の深く狭い谷間に位置する、文化的・宗教的に重要な人気のある巡礼地である。リディは、ネパール南西部のグルミ地区、パルパ地区、シャンジャ地区の三叉路に位置し、リディ・コラとカリガンダキ川の合流地点にあります。ムクティ・クシェトラ、バラハ・クシェトラ、トリベニ・ダムとともに、ネパールの 4 つのチャールダムの 1 つである。チャールダム（4 つの遺跡）とは、インドにあるヒンドゥー教の 4 つの巡礼地群の名称である。ダーマンとも呼ばれる 4 つの巡礼地すべてを巡る旅は、敬虔なヒンドゥー教徒にとって大きな功德となる。ヒンドゥー教徒しか入れない寺院もある。

## PPKD-Run-of-river power plant Kali Gandaki



Distance:	7,9 nm
Dist. from Dept.:	65,4 nm
Dist. to Dest.:	14,8 nm
True Course:	71°
Magnetic Course:	70°

ここから北東に向かう川に沿って進みますが、すぐに東に急な右折をします。カリ・ガンダキ川とアーディ・コラ川の合流地点で、カリ・ガダンキ A 川上げ発電所に到着します。

設置容量 **144MW** のカリガンダキ A は、現在（2015 年 3 月現在）ネパール最大の水力発電所です。3 機の最大出力はそれぞれ **48MW** です。2002 年 3 月、4 月、5 月に相次いで試運転を行ったが、ポカラまでの **132kV** 送電線が 8 月まで完成していなかったため、当初はフル出力を発揮することができなかった。フランス水車と関連発電機は、いずれも東芝が供給した。

水力発電はネパールの電力供給の **86%** を占めています。ネパールはいまだに深刻な電力不足に悩まされており、毎日停電や電圧低下が起きている。今のところ、人口の半分も電力網に接続されていない。需要は増え続けているが、電力供給会社はまだ供給を確保できていない。

## VNBL-Baglung



Distance:	14,8 nm
Dist. from Dept.:	80,2 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	18°
Magnetic Course:	17°
Elevation:	3231 feet
Fuel:	no

次の着陸地点は、モディ川とカリガンダキ川の合流地点で、標高は **3,300** フィートです。着陸態勢に入るために、この **7** 海里ほど手前で高度を稼いってください。滑走路は白いマークがあるので、すぐにわかる。

バグルン空港は、もともと **1965** 年に開港した空港です。しかし、**1992** 年にポカラへの道路が完成すると、運用を停止した。**2018** 年 **1** 月 **14** 日、ネパール民間航空局、一部の航空会社、バグルン市は、空港を再開するための協定に調印しました。**2018** 年 **3** 月、タラ・エアが同空港への試験飛行を実施し、閉鎖から **26** 年を経て正式に再開された。

この地域は、モディベニ・ダムや多くの洞窟があることで知られており、巡礼者や信者の重要な場所となっています。また、この地は国内で最も高く長い **4** つの吊り橋があることでも知られています。宗教的な場所としては、さまざまな寺院や修道院、サハスラダーラ（千倍の泉）などが有名です。また、巡礼者にとっては宗教的な意味を持つ魅力的な洞窟もあります。

また、バンジージャンプやスカイサイクリングなどのアドベンチャースポーツも盛んな地域です。クシュマ県庁から北へ **10km** のところにあるドゥルルンのマハービル滝をアブセイリングで下るために、冒険好きな人々がこの地を訪れます。





### LEG 3: VNBL - VNJS

Departure: Baglung (VNBL)

Destination: Jomsom (VNJS)

Distance: 37,7 nm



#### BAGL-Baglung City



Distance:	4,6 nm
Dist. from Dept.:	4,6 nm
Dist. to Dest.:	33,0 nm
True Course:	313°
Magnetic Course:	312°

離陸後、カリガンダキ川の上空を北東方向に飛行を続ける。今は谷底を低空飛行するのではなく、10,000 フィート以上まで順調に上昇するのがよいでしょう。次の着陸地点は、高度 9,000 フィートです。今度は高山に向かいます。

バグルンは、カリガンダキ溪谷中流域の人々のビジネス、金融、教育、サービス、ヘルスケアの中心地である。ネパールを南北に横断するカリガンダキ回廊ハイウェイと東西に横断するミッドヒルハイウェイの交差点に位置する町です。歩行者用の吊り橋が多いのも特徴です。吊り橋の国」というニックネームがあるほどだ。カイヤとクシュマを結ぶカリガンダキにかかる橋は、ネパールで最も高く、最も長いスパンを持つという特徴がある。カリ・ガンダキには機械式のケーブルカーが架かっており、ナラヤンスタンとクシュマを結んでいます。その他にも、市内にある数多くの川や小川に多くの吊り橋が架かっており、二輪車でも乗ることができます。

歴史の中の何か。西暦 1534 年、パルバットのプラタピ・ナラヤン王は、パルパのマニムクンダ・セン王の娘と結婚しました。結婚式の行列が Baglung に到着したとき、王は夢の中で、Palpa から連れてきた Kalika 女神をこの場所に設置することを決めた。女神の剣 Chakra Panwar を持つ者は Khadka の称号を与えられ、女神の世話役として留まることを求められた。また、現在の Baglung Bazar を形成する土地も与えられた。偶像を持つマガール族は、Baglung の Lung Gau 地域に定住した。Chaitre Dashain 祭では、寺院が建てられ、縁日が開かれた。チャクラ・パンワル・カドカの子孫は、灌漑用



水路、牧草地、水場、果樹園を作り、バグルンに最初の集落を築いた。また、カドカー族が地方の歳入徴収官や民兵司令官を務めたことから、町は歳入徴収と課税の前哨基地として発展した。

### BENI-Beni



Distance:	4,8 nm
Dist. from Dept.:	9,4 nm
Dist. to Dest.:	28,2 nm
True Course:	338°
Magnetic Course:	338°

ベニは、カリガンダキ川とミヤグディ川の合流地点に位置し、標高 899m にある。ネパールの三都市（Baglung、Beni、Kushma の 3 つの町を含む）の最北端に位置し、市場の中心地となっている地域である。

ベニは、パルヴァット・ラジャの冬の本拠地であった。パルヴァットはかつてネパールの強力な王国であり、24 の公国からなる。

### CHHY-Chhyo



Distance:	17,7 nm
Dist. from Dept.:	27,2 nm
Dist. to Dest.:	10,5 nm
True Course:	9°
Magnetic Course:	8°

そのまま川を遡り、小さな集落「Chhyo」へと向かいます。

驚いたのは、私の地図では中条の東に湖があるように見えたことだ。しかし、よく見ると、それは氷河の堆積物がないエリアだった。ここは溪谷の最深部でもある。西にはダウラギリ（8,167 メートル）、南東にはアンナプルナ（8,091 メートル）の山頂が見えている。

## VNJS-Jomsom



Distance:	10,5 nm
Dist. from Dept.:	37,7 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	31°
Magnetic Course:	31°
Elevation:	8997 feet
Fuel:	yes

そろそろジョムソム空港へのアプローチを開始するために、良い高度に達していることを祈ります。この空港には現在、**6**社の航空会社が定期的に就航しています。その立地と比較的短い滑走路のため、この空港は世界で最も危険な空港の**1**つです。**2**つの例があります。

**2012年5月14日**、アグニ・エアが運航していたドルニエ **228** 双発機が墜落し、**15**人が死亡した。同機はポカラへのフライトのため**21**人を乗せてジョムソム空港を離陸し、技術的な問題で空港に引き返した。進入時に周囲の山の一つに墜落した。

**2022年5月29日**、ネパールの航空管制官は、離陸直後のデ・ハビランド・カナダ **DHC-6** ツイン・オッターと連絡を絶った。双発のタラ・エア機は、**22**人を乗せてポカラからジョムソム空港へ向かう途中でした。飛行時間はわずか**15**分の予定だった。航空会社によると、乗客**19**名と乗務員**3**名が搭乗していた。

ここで、**DO YOU BETTER** と安全な着陸をしてください。



**LEG 4: VNJS - VNMA**

Departure: Jomsom (VNJS)  
Destination: Flugplatz Manang (VNMA)  
Distance: 55,3 nm

**MUKT-Muktinath Ashram**

Distance: 4,6 nm  
Dist. from Dept.: 4,6 nm  
Dist. to Dest.: 50,7 nm  
True Course: 43°  
Magnetic Course: 42°

スタート後、順調に高度を上げ、川沿いを北上する。

ジョムソムからほど近い場所に、仏教徒とヒンズー教徒の巡礼地として有名なムクティナート・アシュラムがあります。ヒンズー教徒にとって、ムクティナートは救いの聖地である。この水を浴びれば、死後の救済が約束されると信じられているのだ。ヒンズー教の神ブラフマーは、ムクティナートで燃える永遠の炎に火をつけたと言われています。仏教徒にとって、ムクティナートは、チベットに仏教をもたらした偉大な聖者グル・リンポチェ（パドマサンバヴァ）が瞑想のために訪れた場所です。

## LOMA-Lo Mantang



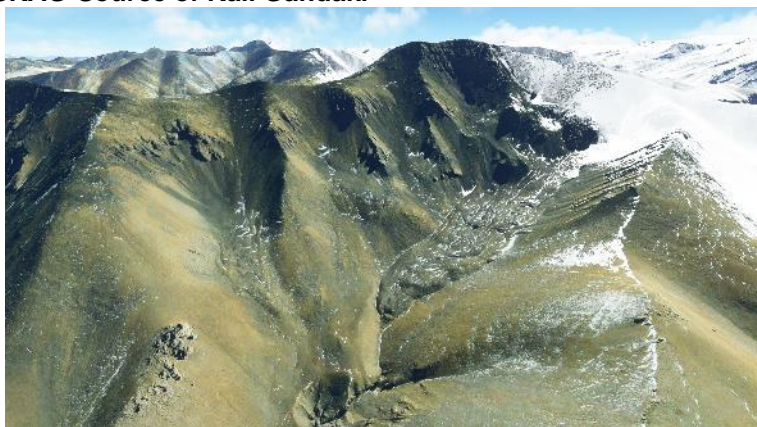
Distance:	18,7 nm
Dist. from Dept.:	23,3 nm
Dist. to Dest.:	32,0 nm
True Course:	32°
Magnetic Course:	31°

このウェイポイントに到着すると、高度が **20,000** フィートになるはずですが。セスナグランドキャランの場合、このような短い距離では無理なので、直進して高度を上げ、折り返して再びこのウェイポイントに到達すればいい。

ロマンタンはネパールのムスタン地区にある小さな町で、このウェイポイントのすぐ下にあるはずですが。シミュレータ上では数軒の民家が見えるだけです。ムスタン王国（またはロー王国）のかつての首都で、中国のチベットとの国境から歩いて **5** 時間、海拔 **3,840m** に位置しています。城壁に囲まれ、約 **120** の家屋、**3** つの僧院、王宮がある。**2011** 年の国勢調査では、**569** 人が住んでいた。主にチベット語を話し、北はチベット、南はネパールと交易しています。

色とりどりのチュニクに身を包み、木製の動物のマスクをかぶった僧侶たちが、トランペットとドラムのリズムに合わせて旋回する。王宮の向かいにある舗装された広場では、その周りに群衆が身を寄せ合い、敬虔な沈黙を守っている。毎年、チベット暦の **5** 月か **6** 月に、**3** 日間にわたって行われる天地祭は、ムスタンで最も重要な宗教行事である。**17** 世紀にサムドゥク・ラブテン王によって導入され、伝説の物語でマ・タム・ルータという悪魔を倒した仏陀の化身、ドルジェ・ソナムの勝利を記念しています。数百人の男女や子供たちが数日間かけて山を登り、僧侶に食べ物や薪、わずかなお金などを捧げます。また、各村からは貴重な一握りの小麦や大麦が送られ、この儀式に登場する悪魔の姿をかたどった小さな土偶を飾るのに使われます。

## SKAG-Source of Kali Gandaki



Distance:	7,3 nm
Dist. from Dept.:	30,6 nm
Dist. to Dest.:	24,7 nm
True Course:	115°
Magnetic Course:	115°

**20,000** フィートに到達したら、さらに先のルートで **2,500** フィートに到達して、カリ・ガンダキの源流の後に到達するピークを飛び越える必要があります。

山を登れば登るほど、この辺りではただの小川でしかないはずの川が見えなくなってくる。この川は、山を流れる雨水や雪解け水によって支えられている。他にも何百もの沢がカリ・ガンダキをゆっく



りと膨らませ、やがてナラヤニ川などに流れ込み、ガンジス川やインド洋へと続いていく。残念ながら、その後に飛んでいくグレードの名前は見つかっていない。

何世紀にもわたって、カリ・ガンダキはチベットとインドを結ぶ重要な交易路で、特に塩と米の交易が盛んでした。この川の渓谷は、国内で最も人気のあるトレッキング地の一つであり、アンナプルナ・サーキットの西部は、主にこの渓谷を通過します。アンナプルナ保全地域に位置し、観光客は入場許可証を購入し、チェックポイントで提示する必要があります。そのために、特に道や吊り橋の整備やケア対策が行われています。しかし、特にモンスーンの季節には、修理が追いつかないこともある。

### KHUM-Khumjungar Himal



Distance:	9,7 nm
Dist. from Dept.:	40,3 nm
Dist. to Dest.:	15,0 nm
True Course:	171°
Magnetic Course:	170°

そのまま高度を上げ、クムジュンガル・ヒマールへ向かい、上空を飛行します。

クムジュンガル・ヒマールは、標高 **6,759m** のダモダール・ヒマール山塊の最高峰である。ダモダール氷河はクムジュンガル・ヒマールの北側に沿って伸びている。クムジュンガル・ヒマールは、おそらく **1982** 年に日本の探検隊が初めて登頂した。このまま直進すれば、標高 **8,000m** 近いアンナプルナ II の山頂に到着するが、セスナグランドキャラバンでは無理だ。

### VNMA-Flugplatz Manang



Distance:	15,0 nm
Dist. from Dept.:	55,3 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	188°
Magnetic Course:	187°
Elevation:	11124 feet
Fuel:	yes

クムジュンガル・ヒマール上空を飛ぶのは、適切な高度に達するまで、機体にとってすでかなりの拷問だった。いよいよマルシャニー谷に入り、安全な着陸が可能ないようにマナン飛行場に接近する時だ。マナン飛行場に無事着陸できるよう、幸運を祈ります。

あなたは今、この旅の最後の飛行場に無事着陸しました。おめでとうございます。この旅行を楽しまれた方は、マーケットプレイスの該当ページに星をいくつか残してください。もしお気に召さなかったのであれば、サポートチームまでお書きください。また、次回のチベットのヤールンツァンボ渓谷を巡る旅でも、ぜひよろしくお願いします。

今後のご活躍を祈念しております。コシです。